

日本学術会議第25期会員任命に関する声明

2020年10月15日

公益社団法人 日本地下水学会 理事会

日本学術会議が内閣総理大臣に推薦した会員候補者のうちの6名についてその任命が見送られ、また、任命をしなかった理由についての説明が明確になされていない事態が起っています。これは、日本の科学者の代表機関として、また、独立性の高い機関として長期にわたり活動してきた日本学術会議において異例のものであると認識しています。この問題にかかわる社会の混迷も、日本の科学の進展や科学・技術の信頼の醸成に対して決して良い影響を与えるものではありません。公益社団法人日本地下水学会は、この事態を深く憂慮し、日本学術会議が推薦した会員候補者が任命されなかった理由についての説明がなされることを望みます。また、混迷した現在の状況が解消され、日本の学術がこれまで以上に広く社会に受け入れられることを強く願います。